

幻の「練馬大根」を入手できる機会到来!
売り切れ御免! ~JA東京あおば農業祭で特別販売します~ 事前のお知らせ

と き	① 特別販売：11月17・18日(土・日)10時~16時 ② 一斉販売：11月22日(木)~
と ころ	① 光が丘公園けやき広場(光が丘4-1-1)第21回JA東京あおば農業祭 ② JA東京あおば農産物販売所(5か所)

区は、17日(土)・18日(日)に都立光が丘公園で開催される「JA東京あおば農業祭」で、葉つき・泥つきで限定1,750本の練馬大根を販売する(1本税込230円。両日とも売り切れ次第終了)。毎年、幻の練馬大根を求めると行列ができるなど、練馬の秋の風物詩となっている。農業祭終了後も、22日からは、JA東京あおばの5か所の農産物販売所で練馬大根の一斉販売を実施する(葉つき・泥つきで1本税込230円。販売予定本数1,050本。売り切れ次第、終了)。



▲販売の様子(昨年)

農業祭は、収穫に感謝し、その喜びを地域住民と分かち合うことと、地域貢献を目的に開催される。地場産の野菜や花、果物など、練馬区ならではの逸品を販売する。その他にも野菜を積み込んだ宝船の展示やステージショー、畜産物品評会など、家族で見つめるイベントも実施する。今年、山崎製パンとのコラボにより実現した練馬産キャベツを使用したランチパック第2弾として、練馬区公式アニメキャラクター「ねり丸」がプリントされたランチパック「練馬産キャベツのキャベツメンチカツ」も同会場で先行販売する(主催：JA東京あおば〈代表理事組合長〉、後援：練馬区)。



▲幻の大根をゲット(昨年)

【練馬大根の販売について】

練馬大根の特別販売 (JA東京あおば農業祭)

日時：11月17日(土)・18日(日)10:00~ ※売り切れ次第、終了。

場所：光が丘公園 けやき広場(光が丘4-1-1)

「沢庵漬け」が有名な練馬大根は、収穫した後「たち編み」と呼ばれる練馬特有の干し方で天日干しにされる。農業祭では、干し風景の再現展示も行う。



【干し風景の再現展示(昨年)】

練馬大根の一斉販売 (JA東京あおば農産物販売所 5か所)

日時：11月22日(木)から ①②は午前9時から、③~⑤は午前10時から

場所:JA東京あおば農産物販売所(5か所)	①練馬地区アグリセンター(春日町1-17-34) ☎03-3999-7851	②とれたて村石神井(石神井町5-11-7) ☎03-3995-3132
③総合園芸センターふれあいの里(桜台3-35-18) ☎03-3991-8711	④こぐれ村(大泉学園町2-12-17) ☎03-3925-3113	⑤ファーマーズショップにりん草(板橋区高島平3-12-17) ☎03-3975-2189

【練馬大根について】

「大根の練馬か、練馬の大根か」と言われるほど全国にその名を轟かせた練馬大根だが、生産に多大な労力が必要なこと、干ばつやモザイク病の発生、食生活の変化などにより、昭和30年ごろから栽培が減り、現在では市場に出回ることがほとんどない“幻”の大根となってしまった。区は、伝統野菜である練馬大根を復活させようと平成元年から保存・育成事業に取り組み、平成30年度は、19戸の農家の協力のもと約14,200本の練馬大根を生産し、生大根や沢庵漬けの販売を実施する。

【問合せ】練馬大根全般について…練馬区 都市農業課 農業振興係 ☎03-5384-1403